

**Bluetooth4.2対応
完全ワイヤレスイヤホン
取扱説明書 兼 保証書**

取扱説明書 兼 保証書

この度は、Bluetoothワイヤレスイヤホンをお買い求めいただき誠にありがとうございます。こちらの取扱説明書をよくお読みなって、ご利用ください。

本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証致しかねます。商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので大切に保管願います。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。

安全上のご注意

■人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別し、説明しています。必ずお守りください。

	してはいけない内容です。		実行しなくてはいけない内容です。
--	--------------	--	------------------

!**警告** 「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です

	異常な音や発熱、異臭がした場合は、すぐに使用を中止して電源を切り、お手を触らず、すぐに販売店または弊社までご連絡ください。
	自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。

1

	小さなお子様だけでの使用、乳幼児の手の届くところでの使用および保管は避けてください。けがや火傷、感電の恐れがあります。
	濡れた手で触れたり操作しないでください。また、機器に水などの液体をかけないでください。ショート・感電・故障の原因となります。
	乳幼児の手の届くところには置かないでください。誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

!**注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

	本体を投げたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となったり、けがの原因となる恐れがあります。
	本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。
	充電をおこなう際は必ず付属品をお使いください。市販のものでおこなうと故障の原因になることがあります。
	発光部を直接見ないでください。視力障害などの原因になることがあります。

2

	病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼす事があります。
	電源が入った状態で電池を抜かないでください。機器の故障や、データの損失の原因となります。
	本機で作成されたデータの管理につきましては、お客様ご自身の責任にてお願いいたします。大切なデータはバックアップを取る事をお勧めします。
	本機を廃棄する場合は、必ず各自治体の指示に従って廃棄してください。
	その他誤った使い方はおこなわないでください。

無線時の注意

- 接続においては、無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用的な場合に、接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- 本書内に記載されているBluetooth規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 弊社は、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、一切の責任を負いません。
- Bluetoothと無線LANは同じ2.4GHz帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

3

無線製品について

本製品を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

- 心臓ベースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関でのご利用はおやめください。電磁障害を及ぼし生命の危険があります。
- 本製品を交通機関内、特に航空機の中でのご利用はおやめください。機内での電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因になる恐れがあります。
- 本製品を電子レンジの近くでご使用になる事はおやめください。電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、無線通信が妨害される恐れがあります。
- 本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので、免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対におこなわないようお願いします。
 - 本製品を分解したり、改造すること
 - 本製品の認証ラベルをはがしたり、改ざんなどの行為をすること
 - 本製品を日本国外で使用すること

電波について

本製品のBluetoothの周波数帯は、電子レンジや医療機器などの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。

電波について

- 本製品のご使用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一对本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに使用を中止してください。
- その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など、何かお困りのことが発生したときは、弊社までお問い合わせください。

4

パッケージの内容

- ①充電用収納ケース、イヤホン
- ②イヤーチップS,L
- ③充電ケーブル
- ④取扱説明書兼保証書



5

電源の入れ方

- ①左右イヤホンの電源ボタンを2秒以上の長押しでONになります。

Bluetoothの接続方法

- ①左右イヤホンの電源ボタンを2秒以上の長押しをします。
- ②LEDインジケーター1の赤、青ランプが点滅し、左右イヤホンのペアリングをおこないます。
- ③ペアリングが完了すれば右イヤホンの点滅が消灯し、左イヤホンだけの点滅となります。※右イヤホンの点滅が消灯しない場合は左イヤホンを2回押してください。
- ④端末のBluetoothをONにして、一覧からNAGAOKA-BT808を選択し、接続完了です。

※端末により設定画面が異なります。

イヤホンの充電方法

- ①充電用収納ケースに収納すればLEDインジケーター1が赤ランプに点灯し充電が自動で始まります。この時LEDインジケーター3も緑に点灯します。
 - ②イヤホンの赤ランプが消灯し、LEDインジケーター1が消灯すれば充電完了です。
- ※充電用収納ケースの残量が少なければ左右のうち片方のみしか充電できない可能性がございます。
ケースに入れても片方のランプがつかず充電できない場合はケースの充電をおこなってください。

充電用収納ケースの充電方法

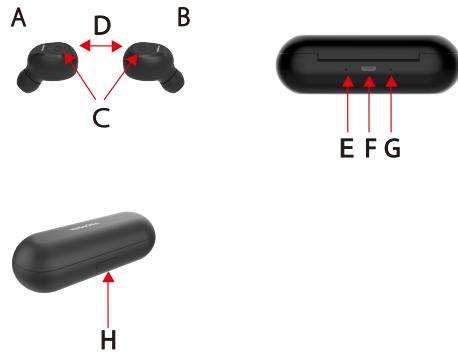
- ①付属のmicroUSBケーブルをmicroUSBポートへ差し、もう片方をUSB電源へ接続してください。
- ②LEDインジケーター2が赤ランプになれば充電が始まります。
※充電しながらイヤホンの充電も可能です。この時LEDインジケーター1が青になればイヤホンの充電が完了となります。
- ③緑ランプになれば充電完了ですので、ケーブルを抜いてください。

電源の切り方

- ①左右いずれかの電源ボタンを2秒以上の長押しでOFFになります。
赤ランプが点灯し、消灯すれば完了です。

7

各部詳細と機能説明



A. 左 D. LEDインジケーター1 G. LEDインジケーター3

B. 右 E. LEDインジケーター2 H. 開閉ボタン

C. 電源/メニューボタン F. 充電用microUSBスロット

(長押しで電源ボタン、単押しでメニューボタン)
※着信時、左イヤホンを2度押して通話拒否
通常使用時、左イヤホンを2度押して前回の発信履歴にリダイヤル

左メニューボタン…電話に出る/一時停止

※通話時、音声は左イヤホンからのみ出力されます。

右メニューボタン…次曲へ ※前曲へ戻る機能はありません。

※マイクは左イヤホンに内蔵されております。

6

製品仕様

Bluetoothバージョン：4.2
待機時間：最大120時間
連続通話時間：最大4時間
連続音楽再生：最大4時間
充電時間：最大1時間
通信可能距離：約10mまで
本体重量：4.5g
充電用収納ケースサイズ：35mm×30mm×90mm
技適認証番号：Gマーク204-820150

ドライバー：8mm

音圧感度：110dB

インピーダンス：32Ω

再生周波数帯域：20-20000Hz

バッテリー容量：400mAh

（イヤホン最大4回分充電可）

充電用収納ケース重量：43g



お買上げありがとうございました。

トラブルシューティング

Q.Bluetoothが接続できない。

A.(1)必要以上に操作を繰り返すと混乱することがあり、しばらく時間あけて再度ご使用下さい。または、充電ケーブルの抜き差しや電源の再起動をおこなってください。

(2)回線が混雑している場所の可能性がある為、移動して、再度接続操作をおこなってください。

Q.別途片耳だけの購入は可能ですか。

A.販売しておりませんのでできません。

Q.片耳しか聞こえない。

A.左右イヤホン同士のペアリングをおこなっているかご確認ください。

※左右のペアリングをおこなう際はデバイスのBluetoothをオフにしてからおこなってください。左右のペアリングが完了する前に片方のみデバイスとペアリングしてしまうと片耳からしか視聴できません。
あるいはデバイスの設定画面のデバイス登録を解除してから再度ペアリングをおこなってください。

8

9